

常葉だより

学校法人常葉大学
 常葉大学・大学院
 常葉大学短期大学部
 常葉大学附属常葉中学校・高等学校
 常葉大学附属橘中学校・高等学校
 常葉大学附属菊川中学校・高等学校
 常葉大学教育学部附属橘小学校
 幼保連携型認定こども園常葉大学附属とこは幼稚園
 幼保連携型認定こども園常葉大学附属たちばな幼稚園
 常葉大学リハビリテーション病院

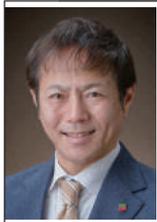
第239号

目次

- 2~3 卒業式
- 4~5 入学式
- 6~8 常葉大学
常葉大学短期大学部
頑張る卒業生
- 9 常葉中高
リハビリ病院
- 10 橘中高
- 11 菊川中高
- 12 橘小
職員のごよこび・かなしみ
- 13 とこは幼稚園
たちばな幼稚園
よろこびの入賞・入選
- 14~15 役員公示・人事異動
- 16 とこはインフォメーション



創立75年目を迎えて



常葉大学附属
常葉中学校・高等学校 校長
磯 邊 晋一

本校は創立75年目を迎え、これまでに二万三千名余りの卒業生を送り出してきました。今や本法人に在籍する学生・生徒・児童・園児の数は静岡県内最大と言われていますが、本法人の始まりは、昭和21年に開校された静岡女子高等学院という小さな女学校でした。この静岡女子高等学院こそが本校の前身であり、その後水落町への移転や校舎の建て替え、校名変更を経て現在に至ります。本校の教育理念に、「美しい心情をもって国家・社会・隣人を愛し、堅固な意志と健康な体をもっていかなる困難にもうち克ち、より高きを目指して学び続ける人間を育成する」とあります。今、先行きの見えないコロナ禍にある時だからこそ、私たちはこの教育理念に謳われている、「美しい心情をもって」「いかなる困難にもうち克ち」「より高きを目指して学び続ける」ことに、挑んでいかなければならないと思います。本校には良き伝統がたくさんありますが、これからは、伝統も大切しつつ、今いる生徒が学校の主役となって、ひとり一人の個性を生かして伸びやかに過ごし、お互いを尊重し協力し合って、学校生活の中で達成感、充実感、満足感がたくさん得られるような学校にしていきたいと考えます。そのような学校にするためには、生徒自身が物事を深く考え、自分の考えを明確に発信し、協力者が得られるよう自ら働きかけ、自分の想いが実現できるまで粘り強く行動し続けることが大切になります。そのような心構えと行動力を大切にさせ、勇気をもっていろいろなことにチャレンジする生徒を育成し、チャレンジする人を皆で応援する学校でありたいと思います。少子化が進み、学校は今後ますます二極化していくと言われています。本校が選ばれる学校であるために、常葉大学・常葉大学短期大学部との高大接続も本校の魅力の一つとしつつ、これからの時代を見据えた「良き人生観を培う感化を与える学校」を目指して、地道に努めていきたいと思っております。

本校は創立75年目を迎え、これまでに二万三千名余りの卒業生を送り出してきました。今や本法人に在籍する学生・生徒・児童・園児の数は静岡県内最大と言われていますが、本法人の始まりは、昭和21年に開校された静岡女子高等学院という小さな女学校でした。この静岡女子高等学院こそが本校の前身であり、その後水落町への移転や校舎の建て替え、校名変更を経て現在に至ります。本校の教育理念に、「美しい心情をもって国家・社会・隣人を愛し、堅固な意志と健康な体をもっていかなる困難にもうち克ち、より高きを目指して学び続ける人間を育成する」とあります。今、先行きの見えないコロナ禍にある時だからこそ、私たちはこの教育理念に謳われている、「美しい心情をもって」「いかなる困難にもうち克ち」「より高きを目指して学び続ける」ことに、挑んでいかなければならないと思います。本校には良き伝統がたくさんありますが、これからは、伝統も大切しつつ、今いる生徒が学校の主役となって、ひとり一人の個性を生かして伸びやかに過ごし、お互いを尊重し協力し合って、学校生活の中で達成感、充実感、満足感がたくさん得られるような学校にしていきたいと考えます。そのような学校にするためには、生徒自身が物事を深く考え、自分の考えを明確に発信し、協力者が得られるよう自ら働きかけ、自分の想いが実現できるまで粘り強く行動し続けることが大切になります。そのような心構えと行動力を大切にさせ、勇気をもっていろいろなことにチャレンジする生徒を育成し、チャレンジする人を皆で応援する学校でありたいと思います。少子化が進み、学校は今後ますます二極化していくと言われています。本校が選ばれる学校であるために、常葉大学・常葉大学短期大学部との高大接続も本校の魅力の一つとしつつ、これからの時代を見据えた「良き人生観を培う感化を与える学校」を目指して、地道に努めていきたいと思っております。



常葉大学・大学院・短期大学部
静岡草薙キャンパス

令和2年度
卒業式
卒園式



常葉大学・短期大学部
静岡瀬名キャンパス



常葉大学
静岡水落キャンパス



常葉大学
浜松キャンパス





橘中学



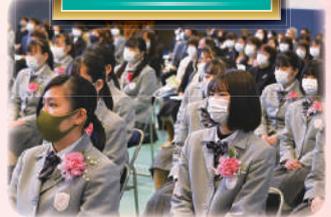
常葉中学



橘高校



常葉高校



菊川中学



菊川高校



橘小学校



たちばな幼稚園



とこは幼稚園



常葉大学・大学院・短期大学部
静岡草薙キャンパス



令和3年度
入学式
入園式



常葉大学
静岡水落キャンパス

令和3年度
入学式



常葉大学・短期大学部
静岡瀬名キャンパス



常葉大学
浜松キャンパス



とこは幼稚園



たちばな幼稚園





菊川中学・高校



常葉中学・高校



橘中学・高校



橘小学校



常葉大学

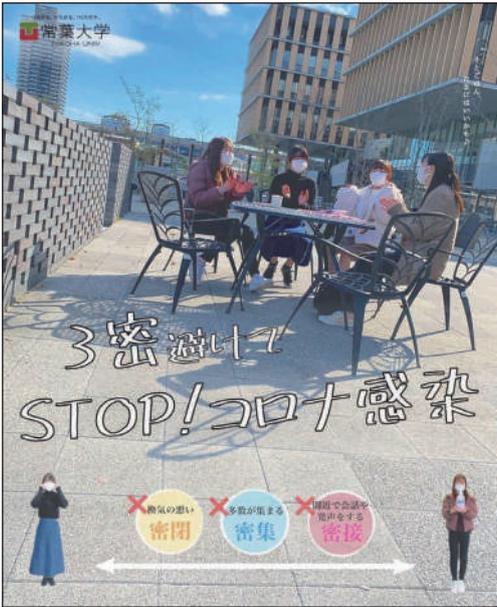
静岡草薙キャンパス

With「コロナ」ポスターグランプリ

教職員と学生(全学学友会)が全学的に企画した「With「コロナ」ポスターグランプリ」が開催されました。

学生及び教職員から193件264名と多数の応募・参加があり、選出された30作品が12月9日から16日まで学友会公式インスタグラムに掲載されました。選出作品の中から、審査委員会が「いいね数」の投票結果と感染拡大防止に向けた作品性を勘案し、理事長賞等のグランプリ作品を決定しました。

今回の企画は、一人一人が新型コロナウイルスと向き合い、感染防止意識を高める機会となりました。今後も質の高い学びを継続していくために、教職員と学生が一丸となって感染対策の徹底をしていきます。



社会環境学部

「自作教材・教具創作助成」で最優秀賞を受賞



社会環境学部小杉山ゼミは、静岡県教職員生活協同組合主催の「令和2年度自作教材・教具創作助成」に作品を応募し、「オリシナルカードゲーム」シリーズ「ヒーローズ」が最優秀賞を受賞しました。
このカードゲームは、小杉山ゼミの学生が卒業研究の一環として作成・改良に取り組んだもので、「自宅でも誰でも取り組める環境教育の教材」として制作されました。

教育学部・造形学部

アートイベント「魔除けでアート かごめシズオカ」



12月5日、6日、東静岡アート&スポーツひろばにて、教育学部生涯学習学科3年生32名と造形学部4年生4名により、アートイベント「魔除けでアート かごめシズオカ」を開催しました。
古来より、かごめ模様や五色の吹流しには魔除けの意味があるとされます。コロナ禍の克服を、多くの人々の力を合わせて願おうとするものです。



経営学部

MARK IS 静岡で「コラボ企画展」を開催



経営学部坪井ゼミでは、3月8日(14日)の期間、MARK IS 静岡の協力を得て、同店3階通路の一部壁面を利用して、「コラボ企画展「バラ」」を開催しました。華道部のバラを中心とした展示作品と、同じくバラ柄が人気のアークスペースの展示商品を組み合わせ、癒し、和みをコンセプトとする華やかな空間のディスプレイをコラボ形式で試みました。

常葉大学 常葉大学短期大学部

造形学部

第6回ふじのくに地域・大学フォーラムでゼミ発表

県内各地の課題を学生が解決する「ゼミ生等地域貢献推進事業」で、学生が行政や多くの市民に対して研究成果を2月13日にオンラインで次のとおり発表しました。

静岡市と土屋ゼミが取り組む「草薙カルテッド」は草薙駅周辺地区のまちづくりに係る広報啓発資料の作成、および草薙商店会と協同した「みちくさなきくら」の編集発行、またJR草薙駅構内に「子どもつくったお店マップ」ポスターを掲示すると共に、駅南口駐車場跡地の再生・活用・転用をテーマに発表会を行いました。

「デザイン×ICT×共創」による地域課題解決プロジェクト（三島市と安武ゼミ学生）では人口減少に直面している三島市の課題に取り組み、行政と共に、「コミュニティの活性化を実践している市民に対してデザインリサーチを行いました。そして、活動や周囲との関係性をビジネスモデルとして視覚化することで、市民の変容を促す「しくみ」を提案し、報告冊子を編集しました。



静岡水落キャンパス

SNSを活用した写真コンテスト「インスタカメラ選手権」の開催

地域活性化を目的としてイベントの企画・運営などの活動をする「ミスオチ交流会」は、従来通りのイベントがコロナ禍で行えない中、密にならない形で静岡の魅力を発信する機会を作るイベントとして、SNS上での写真コンテスト「インスタカメラ選手権」を開催しました。12月1日から12月20日まで募集したところ、56件の投稿がありました。写真の審査は学生だけでなく、近くの商店街や観光局の方にもお願いし、受賞者には静岡県の特産品を景品として贈呈しました。

さらに、道行く人にも静岡の魅力を感じてもらい、コロナが収束した後の楽しみを抱いてもらえるようにと、商店街に受賞作品を展示しました。代表の法学部法律学科3年の鈴木保貴さんは「色々な方との関係を築け、地域貢献を考えられる良い機会となりました。」と感想を述べています。



静岡水落キャンパス

2021静岡市成人式 実行委員長の活動を振り返って



法学部法律学科2年の矢原正信さんは、2021静岡市成人式の実行委員長を務めました。今年にはコロナ禍での開催のため、予定されていた草薙球場での実開催から急遽オンライン成人式に切り替え、1月3日当日は、草薙硬式野球場大会議室よりオンライン配信という形で成人式を行うことになりました。無事に成人式を終え、矢原さんは以下のように活動を振り返りました。

「市内の企業から協賛金を集めたり、企画のために市内でロケを行ったりと、大変ではありましたがそれ以上に楽しみのの方が多かった半年間でした。開催方法が変更となった12月28日は、大きな衝撃と戸惑いを感じましたが、常に『何かできることはないか』と前向きに企画を考えているメンバーにも支えられ、成人式をやりとげることができました。

後日、遠方に住んでいる新成人や、引きこもり気味で対面での開催では参加が難しいような新成人から、『配信のおかげで成人式に参加できた、ありがと！』と言われ、とても嬉しかったです。今回の配信が、コロナ禍での静岡というまちの温かさや人とのつながりを感じられるものであれば幸いです。」

短期大学部

卒業演奏会・修了演奏会開催

2月25日(卒業演奏会)と2月26日(修了演奏会)の2日に渡り、静岡音楽館にて開催させていただきました。演奏者は年度末実技試験での上位者から選抜され、音楽科2年間、また専攻科までの4年間の集大成に相応しい熱演が繰り広げられました。今年度はコロナ禍とあって、全ての演奏会開催に際し、細心の注意と人感な感染対策準備を求められましたが、全ての演奏会について、無事に開催ができましたこと、安堵しております。今後も、新しい生活様式下での開催について、気を配りながらも学生たちにとって一番大切な発表の場を確保していけたらと思います。令和2年度の音楽科主催演奏会にご来場頂きました関係者の皆様、ありがとうございました。



常葉大学

浜松キャンパス

「3・11復光キャンドルナイト」を開催



3月11日、浜松キャンパスの学生を中心に組織する、「3・11復光キャンドルナイト」を開催しました。その年のテーマは「結〜人と〜ところをつなぐ縁〜」。東北の現状を想い、人との結びつきや、過去の10年とこれからの10年を結ぶという思いが込められました。

新型コロナウイルスの感染対策を講じながら例年より規模を縮小して約2千本のキャンドルを灯しました。各キャンパスには、東北を励ますメッセージなどが記されました。訪れた人たちは、スマートフォンで撮影したり、明かりを見つめるなどして、東北へ思いをはせました。



浜松キャンパス

「ココスタ報告会」を開催

2月10日、浜松キャンパスで地域貢献活動・ボランティア活動を積極的に行うサークルで組織する「ココスタ」が、一年間の活動を振り返る報告会をZoomで行いました。グループディスカッションを実施し、参加した学生26名は、5グループに分かれ、「コロナ禍の中の活動で得たことは？」と「来年度に活かせることは何か？」について話し合いました。



健康プロデュース学部

ジュニアアスリートランニングクリニックに運営協力

2月20日、浜松市四ツ池公園陸上競技場で、健康プロデュース学部心身マネジメント学科の吉田ゼミの学生が、リニューアルオープンを記念して開催された「ジュニアアスリートランニングクリニック」の運営に協力しました。



がんばる卒業生

常葉大学 経営学部経営学科 平成30年度卒

海野 沙織 さん

菊川市役所 総務部 秘書広報課



●在学中に取り組んだことや得たことについて

大学の授業とアルバイトの往復ではなく、大学生の時にしかできない活動がしたいと思い、学内のボランティアサークルに参加したり、新しいサークルの立ち上げに関わりました。学外の学生団体に入って、東日本大震災の被災地を訪問しました。

ゼミでは、菊川市の地域活性化を目的とする観光スポットの魅力発信に取り組みました。観光スポットなどの現地調査を行い、若い世代に向けて写真を活用した SNS の活用促進など、

広く知ってもらうためのアピール方法の提案を行いました。大学での学びを活かして、市民イベントでは、企画から販売まで行いました。企画・運営の難しさや大変さ、仲間と協力してイベントをつくっていく喜びや達成感を得ました。教職員の皆様のアドバイスや応援も私のチャレンジを後押ししてくれました。

また、視野を広げ、何事にも一歩踏み出す積極性を身に付けることができました。そして、地域に貢献できる喜びを体験すると同時に、私も地域の力になりたいと思いました。

●今の仕事内容・やりがいについて

現在は、秘書広報課で、広報を担当しています。市の広報紙の作成や、公式 HP の管理や公式 SNS の更新などに携わっています。地域行事を楽しむ市民の皆様の笑顔を見れたり、自分が作成した広報紙を読んで、「役に立った」など感想をもらった時に、やりがいを感じます。

●今後の抱負について

どんな時にも市民一人ひとりに親身に寄り添い、市民の方々と一緒に魅力あふれるまちづくりをしていきたいと思います。

常葉大学附属常葉中学校・高等学校

2月18日・19日、3年生は修学研修に出かけました。1日目は日本平ホテルでテーブルマナー講座とホテルスタッフの仕事を見学。久能山東照宮を参拝したあと、1・1・5・9段の石段を下って美味しいイチゴをたくさん食べました。2日目の富士急ハイランドではたくさんのアトラクションで絶叫。気心の知れたクラスメイトと最後の研修を満喫しました。



常葉中学 修学研修

新型コロナウイルスの感染拡大のなか、高校2年生修学旅行は宿泊を回避する修学研修として、2月16日・17日、日帰り2日間で行われました。本来は沖縄を満喫する修学旅行ですが、今年のメインは富士山を空から眺める遊覧飛行です。富士山静岡空港の通常は立ち入れない施設見学や航空教室もあり、コロナ禍ならではの体験でした。



常葉高校 修学研修

1月20日、高一弁論大会が開かれました。テーマは①高校生活②将来の夢③社会を見て思うこと④その他。①④の中から1つを選び、考えを主張しました。クラスでの選考を経て、5人の代表が、学年全員の前で堂々と主張し、自分の想いを適切に述べる力を育てることが出来ました。



常葉高校 弁論大会

2月18日、梨花幼稚園にて高校1年生の幼稚園体験学習を行いました。1月28日連携講座Iでは校内オペレッタ発表も行的、いよいよ本番です。2学期から準備して、放課後に練習を重ねてきました。園児たちの前で発表をし、読み聞かせもでき、園児と楽しく触れ合うことができました。保育士の仕事も見学することができ充実した体験学習となりました。



常葉高校 梨花幼稚園 体験学習



スタッフ一同、患者様とのコミュニケーションを大切にして、患者様の希望を聞き、病気や怪我に取り組んでいます。診療科目は整形外科と一般内科です。受付時間は月曜日から金曜日の8時30分から11時30分です。初診のみ受付時間は11時です。診療科問わず紹介状は不要です。
お問い合わせ先
☎053(436)1304

リハビリ病院 外来診察のご案内

常葉大学附属橘中学校・高等学校

橘中学

修学旅行「良さを知らうか、しぞーか行こーか」

秋に関西方面で実施予定だった修学旅行ですが、静岡県を中心としたルートに変更し、「良さを知らうか、しぞーか行こーか」をスローガンにして、3月3日から5日までの3日間実施しました。

1日目は久能山東照宮の見学、日本平ホテルでのテンプルマナー、駿河湾フェリーに乗って土肥金山での砂金掘り、重要文化財の岩科学校の見学をしました。2日目は堂ヶ島遊覧船観光、葦山反射炉、三島スカイウォーク、そして橘中学校の大先輩が宮司を務める三島大社を参拝しました。3日目は生徒が楽しみにしていた富士急ハイランドへ行きました。

行先は大きく変わりましたが、生徒からは「どこに行くのではなく誰と行くかだと思えます。良い同級生だなと思ったし、いい思い出になりました。」といった声があがりました。非常に充実した修学旅行になりました。



橘高校

美術専攻授業作品展

第9回授業作品展が会期 2月11日から14日まで静岡市民ギャラリー第2・3展示室で行われました。感染症対策と両立しながら展示会場には工夫を凝らした力作が展示されました。また展示を直接見に行けない方のためにFacebookで作品解説動画を作成し、PRしてくれました。



橘高校

英数科修学旅行

3月8日から11日までの4日間、英数科2年生が鳥取県、島根県へ修学旅行に行ってきました。生徒からは「飛行機のCAさんはまるで櫛名田姫のように優美な方でした。仲間や現地の方の温かさに加えて温泉の温かさ。山陰地方は静岡よりも少し寒いですが身も心も温まりました。また、新鮮な海産物の豪華さに体重もより豪華に！様々なことが制約されるこのご時世、臨機応変に対応してくださった先生方や保護者に感謝の気持ちでいっぱいです。」といった感想が聞かれ、当初の予定とは変わったものの、印象に残る旅行となりました。



橘高校

普通科修学旅行

3月16〜18日にかけて、普通科2年生は、2班に分かれて1泊2日の修学旅行に行ってきました。

当初の予定とは時期・目的地を変更しての実施となりました。初日の諏訪大社、松本城、松本市内班別研修では、情緒あふれる街並みや歴史的建造物に触れ、見聞を広げました。

2日目は御坂グレイプハウズで季節の花に触れ、富士急ハイランドで、アトラクションを楽しみました。仲間との親睦も深まり、充実した修学旅行となりました。



橘中学

スキー教室

3月4日、5日の2日間、2年生がふじてんスキーリゾートスキー教室に出かけました。1日目は、8人のインストラクターさんに、初心者生徒はブーツを履くところから丁寧に教えてもらいました。経験者の生徒もまずは慣れるところから。勘を取り戻しながら斜面を滑り降りて行きました。2日目は初めてだった生徒たちも上達し、経験者の生徒はもうすっかりエンジン！クラスメイトと共にこの日を迎えられた喜びに笑顔が弾けていました。



橘高校

高2 保育特別講座

3月4日、常葉大学草薙キャンパスにおいて、講師の加藤寿子先生を迎え、保育特別講座を実施いたしました。コロナ禍により保育実習が中止になる中、保育に関する話を聞ける貴重な経験となりました。生徒たちは普段高校で学べない内容に、真剣に耳を傾けていました。



常葉大学附属菊川中学校・高等学校

菊川中学

卒業遠足

3月5日、3年生は富士急ハイランドに卒業遠足に行ってきました。修学旅行の代替として予定されたスキー合宿に代えての最後の行事でした。当日は曇り空でのスタート、危がまれる雨も生徒に味方して降るのをこらえてくれているようでした。初めて行く生徒も多くいて、絶叫アトラクションや脱出アトラクション、お化け屋敷など、思っていた以上にとても楽しく過ごしました。友人たちとともに過ごす時間は、この1年間の思いを凝縮したかのような、何にも代えがたい思い出となり、生徒一人一人の心に刻まれました。



菊川中学

1・2年体験学習

3月5日、中学生の体験学習が行われました。1年生は「せんがまち棚田倶楽部」のメンバーから指導を受けた後、区画ごとに「田起こし」を行いました。カエルの卵やおタマジャクシ、ザリガニなど水辺の生き物にも興味津々。慣れないスコップ片手に初めての農作業を体験しました。6月には「田植え」にも挑戦する予定です。2年生は電車に乗って出かけました。「浜松科学館みらいくら」では「光」「音」「力」「宇宙」のゾーンで科学の不思議を体験し、巨大シャボン玉作りのサイエンスショーにも参加しました。続いて訪れた「浜松市楽器博物館」では、ピアノから民族楽器まで世界の珍しい楽器を見学し、その音色を楽しみました。



菊川高校

第47回美術・デザイン科卒業制作展

2月8日から2月14日まで、第47回美術・デザイン科卒業制作展が、クリエート浜松にて開催されました。今年度は「常葉美術館」での展示はされず、ここでのみの開催となりました。美術・デザイン科三年間の集大成であるだけに、作品のすべてが見ごたえのある力作ばかりであり、その高校生はなれした表現力に、来館者たちをうならせ、感心させ、感動させました。



菊川中学・高校

曙光(しよこう)祭

3月15日、16日の両日、曙光祭と銘打って、文化部発表会が行われました。光葉館では音楽部、応援団、ダンス、チア、吹奏楽が演奏を行い、化学室では自然科学部がスライム作りをお客さんに体験してもらい、文芸部は教室で新しく作った部誌を配布しました。今年度はコロナ感染症によって多くの人が翻弄されましたが、校内でいちはばん影響を受けたのは、菊陵祭が中止になった文化部ではなかったでしょう。そんな鬱憤をばらすかのように、各部活が思い切り躍動しました。



菊川高校

菊川市高校生まちづくりプレゼンテーション大会

1月13日、市役所庁舎東館プラザきくくで「第5回菊川市高校生まちづくりプレゼンテーション大会」が開催されました。小笠高校と常葉大学附属菊川高校の生徒計8グループ30人が、自分たちが考える市の課題やそれに対する解決策を発表しました。本校の生徒はアート・地域・保育の3チームに分かれプレゼンしました。市内の幼稚園・保育園の職員がコロナ禍でどのような課題を持っているのかをアンケート調査したグループは、先生たちが感染を広げないためにさまざまな工夫や努力をしていることを知り、そこから「高校生が今できること」を紹介しました。発表した生徒は、「子どもたちの遊びが制限されているので、元気に遊べるように公園などの環境を整備してほしいです」と話しました。



菊川中学・高校

新入生歓迎劇

4月15日、講堂にて演劇部による新入生歓迎劇が行われました。タイトルは「嘘と鈴音」。登場人物はわずか2人。母親と離婚している父親が母以外の女性と再婚し、新たな家庭を持つことに衝撃を受けた妹を、兄が救っていく物語です。演劇部は、2月に行われる予定だった3校合同公演が中止になり、昨年秋季以来の上演となります。新入生たちは、先輩たちの演技と感動の物語に魅了され、言葉もなく固唾を呑んで見守り、万雷の拍手を惜しみませんでした。



常葉大学教育学部附属橘小学校

橘小

ありがとうの気持ちをこめて 6年生を送る会

3月3日に6年生を送る会を行いました。6年生ありがとうの会では、6年生に向けて出し物を披露しました。1年生は相棒さん(異年齢ペア)の素敵な笑顔を描いたうちわを持ち「スマイル」を歌いました。2年生は「赤いやねの家」3年生は「Whattimeisitnow?」4年生は「どんな時も」や「dreamland」を歌い、5年生は6年生に感謝の気持ちを込めて「夢の世界を」を披露しました。6年生からは各学年の思い出を寸劇で披露しました。これからの学校生活を元気にすこしてほしいと「負けないで」を一生懸命歌ってくれました。6年生の笑顔が最後まで絶えることなく、すばらしい会になりました。ありがとうー6年生！



橘小

限界に挑戦！ 持久走記録会

2月6日に持久走記録会が行われました。今年から、1・2年生は800m、3・4年生は1km、そして5・6年生は1.5kmとなりました。感染症対策により、密を避けるためにスタート位置を広くし、残念ながら保護者の参観はできなくなりました。それでも、2か月ほど前から自分や相手に打ち勝つために練習を積み重ね、本番当日に臨みました。相棒さん(異年齢ペア)の元気の応援もあり、最後までゴールに向かって走りきることができました。練習の成果を出せた児童や、自己ベストを更新できなかった児童も、目標に向けて懸命にがんばることを学びました。



橘小

エネルギー教育への取り組み

橘小学校では、田原教諭を中心に「持続可能な社会」を創造する力を育成できるように、エネルギー教育を視座として取り組みを続けています。社会科や理科の授業の中で、今後解決すべきエネルギー問題について、学年の発達段階に応じて考えています。その学んだ知識を表現する場として例年「しずぎんエコアイデアコンテスト」や「わたしのくらしとエネルギー」かへ新聞コンテスト」に参加しています。本年度は、最優秀賞や特別賞、学校賞などを受賞しました。先行き不透明な時代にあつて、今後の解決すべき問題はたくさんありますが、持続可能な社会を目指して、子供たちとともに、さらに追究していきます。



幼保連携型認定こども園 常葉大学附属とこは幼稚園・たちばな幼稚園

とこは幼

2月17日に年少さんのミニミニ発表会がありました。「オオカミさんー今、何時？」と伝承遊びを楽しんだり、「いらっしやいませ〜」とドーナツ屋さんになりきったりすることを楽しんでいた子ども達。子ども達は自分でやりたいものを決め、身に着ける小物や衣装も作りました。毎日のように楽しんだミニミニ発表会。この年長さんや年中さんに見てもらおうとも嬉しくとても張り切っていました。

年少 ミニミニ発表会がありました!



とこは幼

3月に入り、ぽかぽか陽気の日が増え、春の訪れを感じています。園庭の杏も花をつけ、見つけた子ども達が「咲いてるね〜!!」と大喜びで、教えてくれました。杏の木の下で、花びらを集めたり、タンポポの花を見つたり、子ども達は、大はしゃぎ! 杏の花も元気に走り回って遊んでいる子ども達の姿を見守ってくれているように綺麗に咲いてい

春を見つけたよ!!



ました。

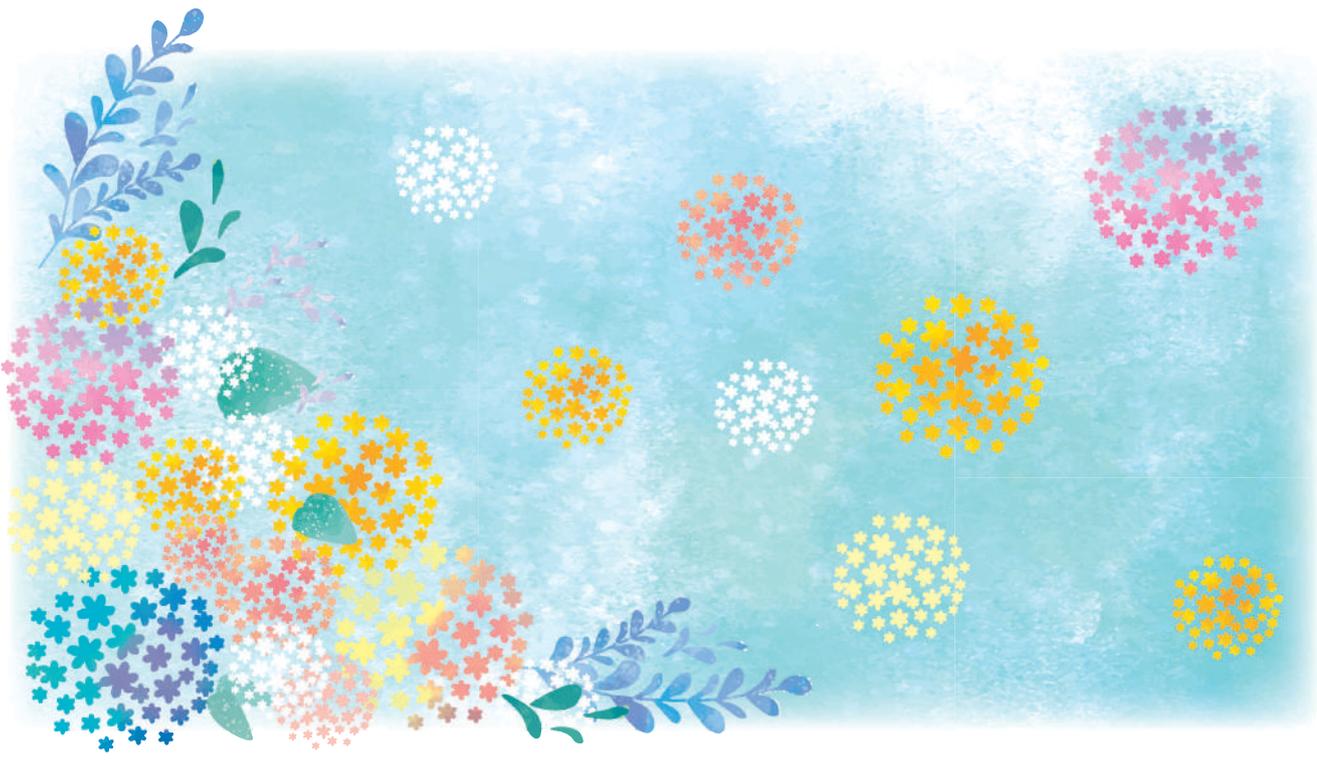
たちばな幼



卒園が近づいてきた2月25日、3月3日、5歳児に向け、3歳児・4歳児が「ねんちようさん、ありがとうの会」を開き、3歳児は手つなぎリレーを、4歳児はリレー対決とドッチボール対決を楽しみました!手つなぎリレーでは、「いっしょにや

ろろ」と優しく声を掛け、3歳児の手を引く頼もしい姿が見られました。初めは緊張していた子どもたちも5歳児の優しさに触れ、すぐに笑顔いっぱい楽しむことができました。初めはルールが分からず、4歳児にとって憧れの遊びの1つだったドッチボールも、お兄さん、お姉さんに教えてもらったことで、今ではすっかり上手になりました。パワーアップした4歳児の思い切り楽しむことができ、あっとい間に時間が過ぎていきました。いっばい楽しんだ後はプレゼント交換を行い、たくさん遊んでくれたお友達に感謝の気持ちを伝えることができました。「ねんちようさん、ありがとう!」しょうがっこうにいつもがんばってね!!」

ねんちようさん ありがとう



とこはインフォメーション

※申し込み等、詳細は各校のホームページ等をご確認ください。

常葉大	▶ 第3回水落祭 (静岡水落キャンパス オンライン大学祭)	6月下旬公開予定	公式サイトにて	詳細はホームページ等をご確認ください。	
	▶ 常葉大学オープンキャンパス	7/10(土)・7/11(日)	静岡草薙・水落・瀬名キャンパス、 浜松キャンパス	詳細はホームページ等をご確認ください。	
	▶ 常葉大学オープンキャンパス	8/21(土)	静岡草薙キャンパス、浜松キャンパス		
		8/22(日)	静岡草薙・瀬名キャンパス、浜松キャンパス		
	▶ 総合能力入試	9/19(日)	静岡草薙キャンパス、浜松キャンパス	詳細は入学試験要項をご確認ください。	
▶ キッズオープンキャンパス	7/17(土)	浜松キャンパス	ことば、実験、スポーツ等講座を開講予定です。 新型コロナウイルスの感染状況により中止または延期する場合があります。		
短大部	▶ 音楽科受験課題曲説明会	5/23(日)	静岡瀬名キャンパス	詳細は入試・受験サイト「トコナビ」大学入試情報をご確認ください。	
	▶ 短期大学部オープンキャンパス	6/20(日)・7/11(日)・8/22(日)	静岡草薙・瀬名キャンパス		
	▶ 総合能力入試	9/18(土)	静岡草薙キャンパス		詳細は入学試験要項をご確認ください。
常葉中・高	▶ 【中学】第1回学校説明会・授業体験会	6/19(土)14:00～16:30	本校	要申込 学校紹介・「美術」「数学」授業体験・校舎内見学・個別相談	
	▶ 【中学】夏季オープンスクール 授業体験会	8/21(土)9:00～12:00	本校	要申込 学校紹介・「イングリッシュ・アドベンチャー体験」「部活動見学」・個別相談	
	▶ 【高校】第1回学校説明会	8/21(土)9:30～11:30	本校	要申込	
	▶ 【中高】第2回学校説明会	9/11(土)9:30～11:30	常葉大学 草薙キャンパス、水落キャンパス		
	▶ 【中学】第1回プレテスト 保護者対象説明会	9/23(木・祝)9:30～12:00	本校	要申込 プレテスト「国語」「算数」 ★「保護者対象学校説明」はプレテストと並行して実施。	
橘中高	▶ 【中学】 学校説明会	5/29(土)9:30～11:30	本校	要申込 学校紹介・授業見学	
	▶ 【中学】 学校説明会・授業体験会①	6/26(土)9:30～12:00		要申込 学校紹介・授業見学 授業体験 iPad 体験 理科実験など	
	▶ 【中学】 学校説明会・授業体験会②	7/17(土)13:30～16:00			
	▶ 【高校】 夏の学校説明会①	8/21(土)10:00～12:00			
	▶ 【高校】 夏の学校見学会②	8/21(土)14:00～16:00			
	▶ 【高校】 夏の学校見学会③	8/22(日)10:00～12:00			
	▶ 【高校】 夏の学校見学会④	8/22(日)14:00～16:00		要申込 科・コースの特徴・進路実績・部活動・行事などの紹介	
菊川中高	▶ 【中学】 第1回学校説明会	6/20(日)9:00～12:00	本校学生館	要申込 学校説明	
	▶ 【中学】 授業見学・体験会	7/17(土)9:00～12:00	本校学生館・中学棟		
	▶ 【中学】 第1回プレテスト	9/11(土)9:00～11:00	本校学生館・中学棟		
	▶ 【高校】 美術・デザイン科 授業・実技体験①	6/19(土)9:00～12:00	本校学生館・美術棟	要申込 授業体験	
	▶ 【高校】 美術・デザイン科 授業・実技体験②	7/17(土)9:00～12:00	本校学生館・美術棟		
	▶ 【高校】 学校説明会(普通科・美術・デザイン科) (島田市、御前崎市)	9/12(日)9:00～12:00	本校体育館・学生館	要申込 学校説明	
	▶ 【高校】 学校説明会(普通科・美術・デザイン科) (焼津市、吉田町、菊川市)	9/12(日)13:00～16:00			
	▶ 【高校】 学校説明会(普通科・美術・デザイン科) (掛川市)	9/19(日)9:00～12:00			
	▶ 【高校】 学校説明会(普通科・美術・デザイン科) (静岡市以東、静岡市、藤枝市、川根本町、牧之原市、森町、袋井市、磐田市、浜松市、湖西市、県外)	9/19(日)13:00～16:00			
▶ 【高校】 美術・デザイン科 授業・実技体験③	9/25(土)9:00～12:00	本校学生館・美術棟	要申込 授業体験		
橘小	▶ 第1回学校説明会	5/15(土)10:00～12:00	本校講堂他	要申込 駐車場有	学校紹介 1年生スタートプログラム
	▶ 第2回学校説明会	7/3(土)10:00～12:00			学校紹介 特色ある教育の紹介
	▶ 第3回学校説明会	9/11(土)10:00～12:00			学校紹介 入試直前の受験情報
	▶ オンライン学校説明会	6月中旬、8月中旬実施予定	インターネット(オンライン)	要申込 詳細はHPを御覧ください	
	▶ オープンスクール	7/31(土)10:00～12:00	本校講堂他	要申込 駐車場有	※年長園児のみ。レクリエーション 小学校プラチ体験
	▶ 入試個別相談会	①6/30(水)～7/3(土) ②7/15(水)～7/17(土)			